

第23回

日本女性医学学会ワークショップ

ときめき女性医学

新たな医療・仲間との出会い

平成30年 **3月17日** (土)
9:20 ~ 16:30

実行委員長

倉林 工

新潟市民病院産科部長
患者総合支援センター長 (スワンプラザ)

会場

朱鷺メッセ 
新潟コンベンションセンター
新潟市中央区万代島 6 番 1 号 TEL 025-246-8400

主催事務局 / 新潟市民病院産婦人科
日本女性医学学会事務局 / 株式会社コンプレ内

〒950-1197 新潟市中央区鐘木 463-7 TEL 025-281-5151 FAX 025-281-5169
〒102-8481 東京都千代田区麹町 5-1 TEL 03-3263-4035 FAX 03-3263-4032

参加費

医師・コメディカル > 4,000円 (学会員、非学会員
当日登録のみ)
研修医・学生 > 無料 (証明書類を御持参ください)

■ 単位取得: 日本女性医学学会、日本産科婦人科学会、日本産婦人科医会、日本専門医認定機構
日本薬剤師研修センターの受講単位が取得可能です。

※ 託児有 (事前予約制) 詳細は学会ホームページ <http://www.jmwh.jp> (ワークショップのお知らせ) で案内します。

PROGRAM

9:15~ 9:20 第23回ワークショップ開会の挨拶

実行委員長：倉林 工 新潟市民病院 産科部長、患者総合支援センター長

9:20~10:00 モーニングセミナー

Office gynecologyでの脂質異常症、高血圧症の薬物療法のコツ

(共催：持田製薬株式会社)

座長：若槻 明彦 愛知医科大学医学部産婦人科 教授

演者：河野 宏明 熊本大学大学院生命科学研究部環境社会医学部門 教授

10:10~12:10 シンポジウム1

ライフステージに合わせた女性のヘルスケア ~女性ホルモン製剤をつかいこなすコツ~

(共催：バイエル薬品株式会社)

座長：高松 潔 東京歯科大学市川総合病院産婦人科 教授

加藤 聖子 九州大学大学院医学研究院生殖産生学 教授

講演① 思春期から30代までのヘルスケアとホルモン療法

演者：太田 郁子 倉敷平成病院婦人科部長

講演③ 更年期から、HRTがもたらすもの

演者：岡野 浩哉 飯田橋レディースクリニック 院長

講演② 更年期世代の女性に対するホルモン療法

—OC/LEPからIUSそしてHRTへのシームレスな移行—

演者：野崎 雅裕 野崎ウイメンズクリニック 院長

講演④ 女性ホルモン製剤

服薬指導におけるかかりつけ薬剤師の役割

演者：宮原 富士子 NPO法人HAP 理事長

12:20~13:20 ランチョンセミナー

女性医学からみたこれからの骨粗鬆症の予防と治療のコツ

(共催：中外製薬株式会社)

座長：森重 健一郎 岐阜大学大学院医学系研究科産科婦人科学分野 教授

講演① いつまでも“ときめき世代”でいるための骨健康増進レシピ

演者：太田 邦明 那須赤十字病院産婦人科副部長

講演② 骨粗鬆症診療において女性ヘルスケア専門医の果たすべき役割

演者：寺内 公一 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科女性健康医学講座教授

13:30~14:30 特別講演

自分を傷つけずにはられない！~自傷行為の理解と援助

座長：北脇 城 京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医学教授

演者：松本 俊彦 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部 部長

14:40~16:30 シンポジウム2

多職種連携による女性の健康支援のコツ

座長：尾林 聡 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生殖機能協関学准教授

小林 範子 北海道大学病院婦人科助教

講演① 若い女性のやせ

演者：秋吉 美穂子 文教大学健康栄養学部管理栄養学科 准教授

講演④ 更年期からのヘルスケア

—ヘルスリテラシー向上のための健康支援—

演者：江藤 亜矢子 小山高夫クリニック 看護師長

講演② 妊娠・授乳中のビタミンDと骨代謝

演者：善方 裕美 よしかた産婦人科 副院長/横浜市立大学病院産婦人科

講演⑤ 女性特有のライフイベントからみる社会的支援

演者：伊部 奈穂子 新潟市民病院患者総合支援センター 医療福祉相談員

講演③ 妊娠高血圧症候群と生活習慣病

演者：飯野 香理 弘前大学医学部産婦人科 助教

16:30~16:35 閉会の挨拶

16:35~16:40 第24回ワークショップ実行委員長 挨拶

※特別講演、シンポジウム1・2は日本専門医機構単位付と講習に申請予定です。

ACCESS

